

大学コンソーシアム石川 「ESD講座」第3回

ESDを進めるための地域の拠点づくり と教育委員会の役割

宮城県気仙沼市立中井小学校 教頭
前 気仙沼市教育委員会 指導主事
及川 幸彦 Yukihiro OIKAWA

I 持続発展教育ESDについて

～ Education for Sustainable Development ～

【1, 持続発展教育ESDとは？】

- ★ESDは「**持続可能な未来を担う人材育成**」をめざす
 - **目的**であり, 地域・世界の喫緊の**テーマ**である
 - 既存の教科・領域・分野を **統合・融合**
- ★アプローチは, 地域の特色・課題によって様々。
 - 例) 気仙沼: 環境教育, 国際理解教育, 食教育, 防災教育, 人権・福祉, 平和教育 等
- ★「持続可能な発展(社会)」にむけて必要な資質・能力の育成に必要な学習活動を補充・補完する。

2

I 持続発展教育ESDについて

～ Education for Sustainable Development ～

【2, 教育分野からのアプローチ】



3

I 持続発展教育ESDについて

～ Education for Sustainable Development ～

【3, ESDの現状】

- DESD(ESDの10年)が始まってすでに4年,
 - 議論する時期から実践・推進するときに
- 教育現場・地域社会における認知度は低い
 - 流行どころか, 話題にも上らない?
- ESDの成否(試金石)
 - = 地域・学校現場で, どれくらい取り組まれるか

4

II 教育におけるESDの必要性

～ Education for Sustainable Development ～

【人類史上最大の実験?】～現代の子供たちの状況

- 自然からの疎外～感性, 生命尊重, 自然へ畏敬
- 遊びからの疎外～想像力, 創造力, かかわり
- 家族からの疎外～愛情, しつけ, マナー, 安心感
- 集団からの疎外～コミュニケーション, ルール, 忍耐力
- 社会からの疎外～社会規範, 所属感, 生き甲斐

↑
バーチャルに生き本物を知らない子供たち

5

II 教育におけるESDの必要性

～ Education for Sustainable Development ～

【子供たちの変化】～現代の子供が抱える問題(間)

- 心の問題～不登校, 引きこもり, 自己中心
- 学校の問題～いじめ, 学級崩壊, 校内暴力,
- 家庭の問題～会話欠如, 家庭内暴力, 教育力低下
- 社会の問題～ニート, 衝動的な犯罪, モラル欠如
- 学力の問題～思考・表現力, 想像・創造力, 意欲

↓
人類史上, 未曾有の危機=持続不可能

6

II 教育におけるESDの必要性

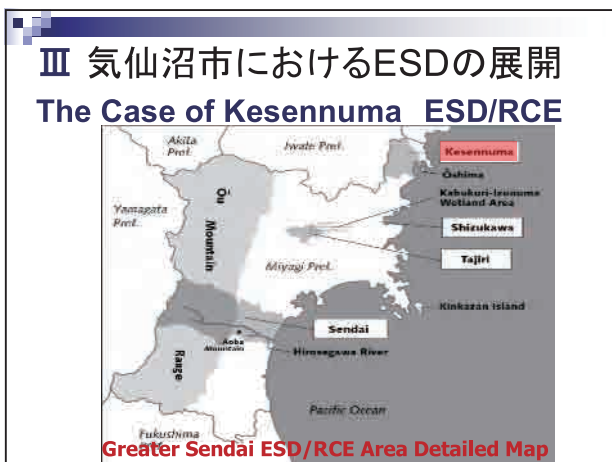
～ Education for Sustainable Development ～

【ESDの教育的意義】～体験とつながりの再構築

- 環境問題～温暖化, 酸性雨, 生態系危機の解決
- 国際理解～多文化理解, 国際協調, 平和の構築
- 学力問題から～生きる力, PISA型学力の育成
- 心の問題から～不登校, いじめ等の解決, 発達
- 社会問題から～社会秩序の回復と地域の再生

↑
子供の成長と発達, 地域創造の視点から

7



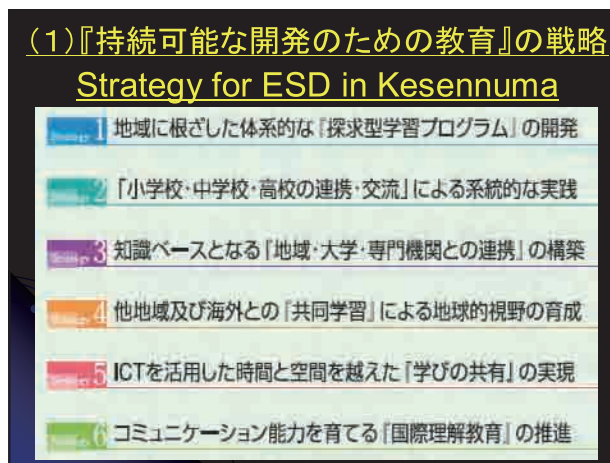
8



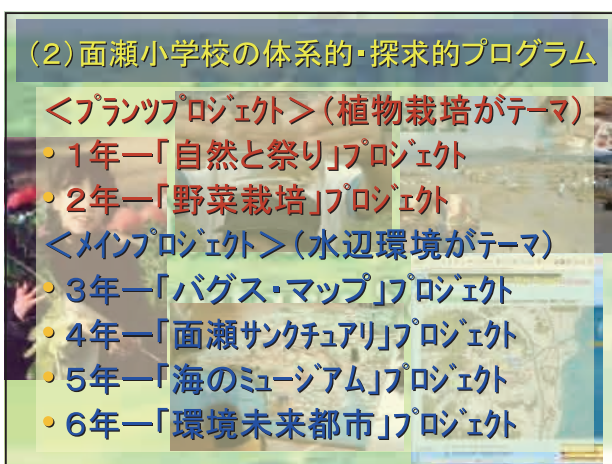
9



10



11



12



13



14



15



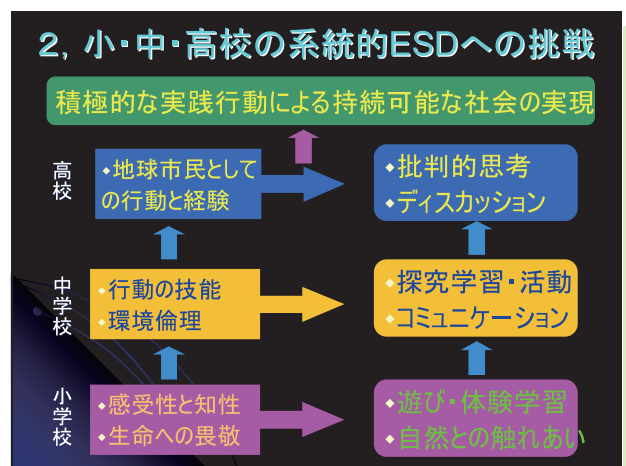
16



17



18



19

(2)小・中・高校の連携による系統的实践 Through Primary to High School

面瀬小・気仙沼高との磯観察
日米小・中・高校教員研修
面瀬小・気仙沼高とのワークショップ
面瀬中学校の面瀬川生物調査

20

3, 地域・大学・専門機関との連携 (1)専門機関 Supports by University & Institutions

宮教大・見上環境研センター長「ミクロの世界」
仙台市科学館・高取先生「面瀬川の魚」
自然環境活用センター・横濱所長「海藻押し葉」
宮教大・村松教授「面瀬川の水質調査」

21

3 地域・大学・専門機関との連携 (2)地域との連携 Collaborations with community

海のフォーラム・マグロ料理教室(北かつ)
未来都市ジオラマづくり(建築士会)
カキ養殖の見学(地元養殖家)
岩井崎の磯観察(自然塾)

22

3, 地域・大学・専門機関との連携(3)面瀬川の知識ベース

大学・専門機関	行政関係	地域・産業団体	教育関係
宮城教育大学(環境研)	宮城県気仙沼土木事務所	東北電力気仙沼営業所	気仙沼自然塾
仙台市科学館	気仙沼市環境健康課	建築士会気仙沼支部	気仙沼市立面瀬中学校
志津川自然環境活用センター	気仙沼市企画政策課	北部鯉鮎漁業協同組合	宮城県気仙沼高等学校
リアスアーク美術館	気仙沼小さな国際大使館	鹿上漁業協同組合	面瀬小学校父母教師会
気仙沼ユネスコ協会	気仙沼市教育委員会	松岩共同調理場	面瀬小学校評議員会

23

4 海外との共同学習による地球的視野の育成 日米教育委員会日本フルブライトメモリアル基金 マスターティーチャープログラム(MTP)

ベアプロジェクトのテーマ
「日米の水辺環境と人々の生活」
Interactions in Water Environments and Effects on Human Life:
A study Omose and American School's students

プロジェクトの目標

- 日本両地域の環境の高齢化や急激な人口減少をテーマに、環境教育、海産物、教育などの体験を通して、子ども一人一人の国際交流への積極的な参加を促す。
- ITを駆使して米小学校と仲間と交流を結ぶ。学習効果を高めることと互いの教育について相互理解を促進する。
- 元力遊覧を通して、地域及び地球環境に対する認識を深め、互いから地理的視野を養い、ともに、地球環境保全行動への参加を促す。

24

4 米国との共同学習による地球的視野の育成 米国の学校との共同環境教育 リンカーン・カリスバーク小とのベアプロジェクト

自然と祭りプロジェクト	Halloween & Thanksgiving
野菜栽培プロジェクト	School Garden & Worm Compost
BUGS(バグス)プロジェクト	BUGS・Dragonfly & Soil Project
曲線サンクチュアリプロジェクト	Elm Fork River Project
海のミュージアムプロジェクト	Lake & Pothole Study
環境未来都市プロジェクト	Future City・Boil City Project

25



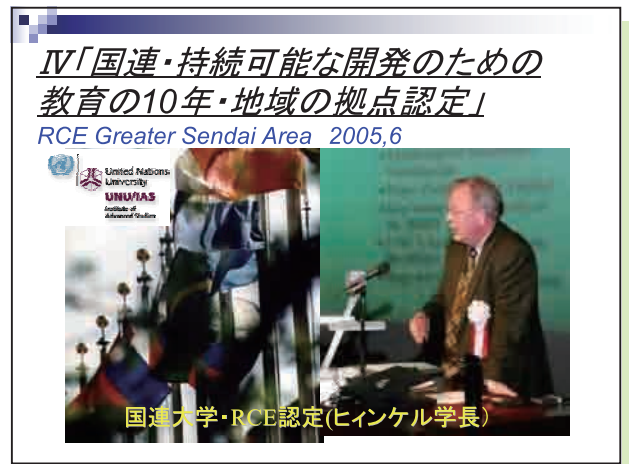
26



27



28



29



30



31

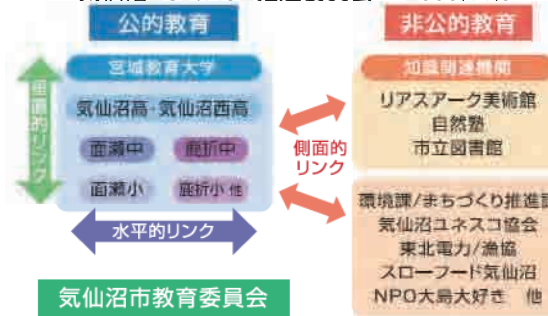
3, 気仙沼RCE/環境教育推進会議2007



32

4, 気仙沼のESDの連携体制(RCE)

気仙沼ESD/RCE推進委員会 2006.11.8



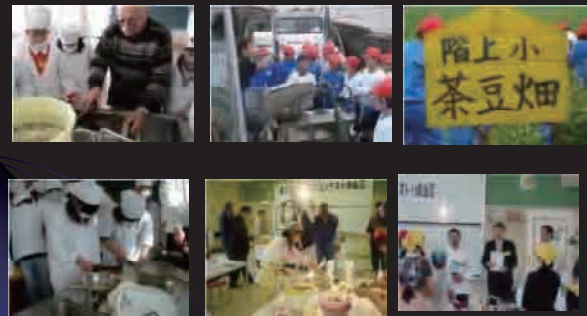
33

A 鹿折・中井小学校の国際理解教育 Global Education in Shishiori Area & Nakai ES



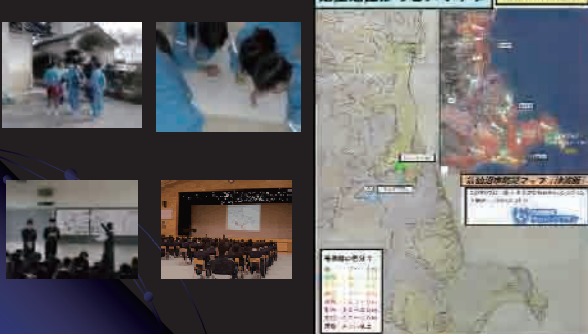
34

B 階上小学校の食育 Food Education of Hashikami ES



35

C 階上中学校の防災教育 Education of Disaster Prevention of Hashikami JHS

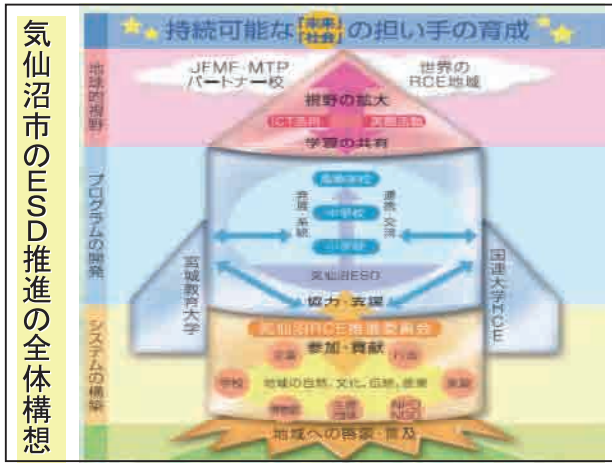


36

5 気仙沼市における環境教育・ESDの素材 気仙沼ESDカリキュラムガイの作成

資源・エネルギー	天然資源	利用と枯渇 天然資源の管理 森林破壊 緑化・植林	八瀬の炭焼き体験 植樹(森は海の恋人運動) 生命の連続性
	エネルギー	化石燃料の枯渇 エネルギーの 節約 新エネルギー利用	資源調べ 消費電力調べ 東北電力の発電実験 大島大好きBDF(バイオマス燃料) 新エネルギー調べ 炭焼き体験 廃油石けん・廃油ろうそく作り

37



38



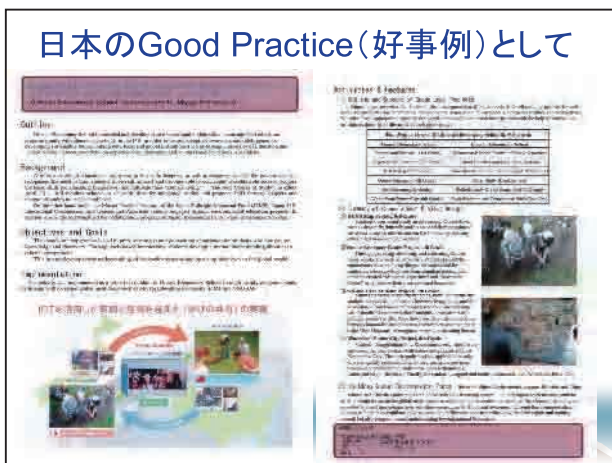
39



40



41



42


- VI 気仙沼ESDの新たな展開
～気仙沼市教育委員会の新たな施策～
- ①ユネスコスクール(ASP)への加入(15校)08,11
 - ◆ 小学校10校, 中学校4校, 高校1校登録
 - ②文部科学省指定「新しい環境教育の在り方に関する調査研究事業」08,8(全国7地域)
 - ◆ 小学校4校, 中学校2校, 高校2校
 - ③ACCU学者・専門家招へいプログラム 09,1,24
 - ◆ 韓国, 中国から専門家・教員の招へいし ESD/ASP国際フォーラムを開催

43

1 ユネスコスクール(ASP-net) 加盟

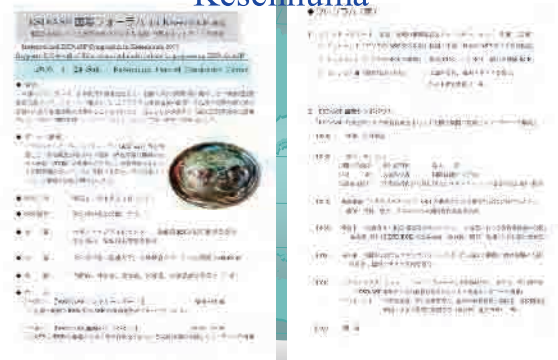
認定校15校, 申請校1校 計16校(08,11月現在)

小学校	面瀬小学校 鹿折小学校 中井小学校 浦島小学校 白山小学校 階上小学校 大島小学校 新城小学校 松岩小学校 水梨小学校
中学校	気仙沼中学校 鹿折中学校 階上中学校 面瀬中学校
高等学校	気仙沼高等学校 気仙沼西高等学校(申請中)



44

2 ESD/ASP 国際フォーラム in Kesenuma



45

Ⅶ 学校教育・地域でのESDの推進

1 学校教育・地域でESDを推進するシステム

- (1) 校内体制(チームワーク)
 - 教員集団全体で推進する課題
- (2) 学校と地域・専門機関・海外との連携
 - 「知識ベース」の構築 = 側面的連携
- (3) 小・中・高校の連携 = 縦の連携
- (4) 地域の他校・地域に広げる = 横の連携
 - ESDの学舎RCEの創造

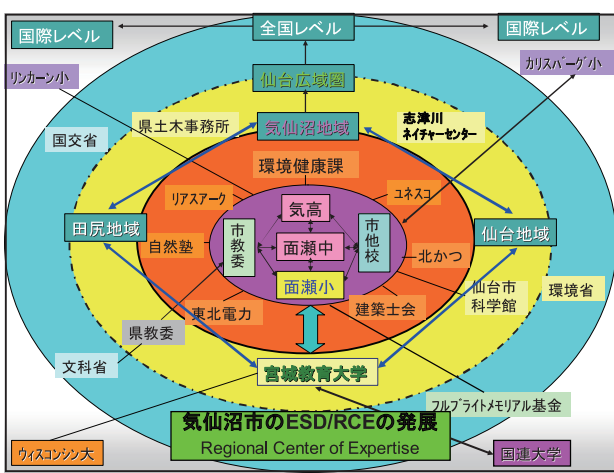
46

Ⅶ 学校教育・地域でのESDの推進

2 ESDの認知と普及・啓発(Priority, Incentive)

- (1) ボトムアップとトップダウン
 - ① 縦: 学校→市教委→県教委→文科省→国連
 - ② 横: 学校→地域→行政(市のイニシアティブ)
 - ③ 学習指導要領のESDの記載→校長会
- (2) 学力, 心の教育との関連 保護者への啓発
 - 広義の学力(持続可能な未来を拓く学力)
 - ☆ PISA型学力, キー・コンピテンシー
- (3) 地域の再生 = 地域の持続可能性・活性化

47



48

「地域で学び, 地球規模で考える」
 ~持続可能な未来を切り拓く人材を育てるために~
Think Globally, Act Locally
 in order to foster children who develop Sustainable Future !

Kesenuma Nakai Elementary School
 気仙沼市立中井小学校 及川 幸彦

49